

予習プリント No.10

オセアニア州

P122 ~129

- 1: オセアニアは () 大陸とニュージーランド、ニューギニア島、() 洋の島々をあわせた地域である。オセアニアを分けると、オーストラリア大陸、()、()、() に区分される。オーストラリア大陸は (☆) や火山が少なくなだらかな高原や平野が広がっているが、ニュージーランドでは火山が活発で (☆) が多く、温泉や () 発電が利用されている。太平洋の島々には () 礁が発達している島々が多く、観光客が良く来るところもある。オーストラリアの大部分では降水量が《多く・少なく》、人口のほとんどは温帯の () 部や南西部に集中している。ニュージーランドは () 気候で牛や羊の () がさかんである。
- 2: オセアニアは 20 世紀前半まで欧米の () だったので () 教を信仰する人が多く、英語やフランス語が公用語になっている。オーストラリアは (◎) が占領して移民を多く送り、第 2 次大戦後は (◎) 以外のヨーロッパの国から移民を受け入れたが、1970 年代以降は () などからの移民も受け入れるようになった。こうして () 社会と変化し、異文化理解のための教育が行われている。もともとの先住民の () の文化も尊重する努力が続けられている。ニュージーランドも先住民の () 族を () が占領して移民を送ってできた国である。
- 3: オーストラリアでは肉牛飼育が盛んで、乾燥の激しい中央部以外で行われている。特に小麦の生産ができる南東部・南西部では () とよばれる飼育場で小麦などをエサに肉牛が育てられ、「()」とよばれて日本などに輸出されている。また、() 用の羊の飼育も盛んである。ニュージーランドは全域が温帯のため、牛や羊の飼育が盛んで、() 牛や () 用の羊が輸出用に多く飼われている。オーストラリアでは北半球で野菜ができない時期に作れるため、() やブドウ、玉ねぎ、ブロッコリーなどを小麦・牛肉と並んで日本などに輸出している。
- 4: オーストラリアでは () や ()、アルミニウムの原料となる () など鉱産資源が豊富である。それらは露天掘りという方法で採られ、() や中国、韓国などに輸出されている。
- 5: オーストラリアやニュージーランドを訪れるアジア人観光客だけでなく、修学旅行や ()、留学などで訪れる人も増えている。かつてはオセアニアの貿易は植民地にしたヨーロッパの国とのものが多かったが、1980 年代から日本・中国をふくむ () 諸国との貿易が多くなり、貿易にかかる税金を下げたり、アジア太平洋経済協力会議《 » を開催して結びつきをさらに強くしていこうとしている。